

1TH

JAPAN REGIONAL SEVENS LEAGUE

2026

第1回
地域対抗男子セブンズリーグ

滋賀
大会

5月16^土日 / 17^日日

滋賀県希望ヶ丘文化公園

熊本
大会

6月27^土日 / 28^日日

熊本県八代運動公園陸上競技場

秋田
大会

7月18^土日 / 19^日日 / 20^{祝月}日

OGAマリンパーク球技場

主催 関東ラグビーフットボール協会
関西ラグビーフットボール協会
九州ラグビーフットボール協会

主管 滋賀県ラグビーフットボール協会
一般財団法人熊本県ラグビーフットボール協会
秋田県ラグビーフットボール協会

協賛 株式会社なの花北海道
株式会社なの花東日本
株式会社なの花西日本
株式会社なの花九州
株式会社マーシャルワールドジャパン
Rhino Rugby

For the RHINO Trophy



ふと見れば
隣にいてくれる、
そんな
安心とあたたかさを。

一人ひとりの、
あかりになる。

大会実行委員長 御挨拶



地域対抗男子セブンズリーグ 実行委員長
(一財)北海道ラグビーフットボール協会 名誉会長
田尻 稲雄

第一回地域対抗男子セブンズリーグの開催にあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

この地域対抗男子セブンズリーグは、国民スポーツ大会のチームを基盤として発足した、国内初の全国規模の男子セブンズリーグです。今回、リーグ発足を迎えることができましたのも、ひとえに多くの皆様のご支援とご協力、ラグビーへの想いや情熱の賜物と、感謝申し上げます。

本リーグでは、3大会全てに参加する8チームのコアチームと、各大会ごとに加わる複数のチャレンジチームにより構成されています。各大会における優勝に加え、シリーズを通じた総合優勝が決定されます。地域の誇りを背負い、情熱あふれる熱い戦いが繰り広げられることを期待いたします。

また、本大会がチャンピオンシップを競うだけでなく、地方地域のラグビー文化再興の契機となり、各地域での大会開催を通じて、地域協会が主体的に関与するガバナンスのもと、日本全国におけるラグビーのさらなる発展の礎となることを期待しております。

私ども地域対抗男子セブンズリーグ事務局は、本大会の継続的な発展と繁栄に寄与すべく、尽力してまいります。なお、全ての大会においてファンクションの開催を予定しており、地域の垣根を超えた交流が生まれることを楽しみにしております。

本リーグ第一回大会が、日本の男子セブンズラグビーの大きな一歩となり、地方地域のラグビーの再興に大きく寄与する取り組みになることを心より願っております。

結びに、各チームおよび各選手のご健闘とご活躍を祈念申し上げますとともに、本大会が皆様の記憶に残るものとなることを願い、ご挨拶とさせていただきます。



大会実施要綱抜粋

名 称	地域対抗男子セブンズリーグ2026
主 催	関東ラグビーフットボール協会、関西ラグビーフットボール協会、九州ラグビーフットボール協会
主 管	滋賀県ラグビーフットボール協会、一般財団法人熊本県ラグビーフットボール協会、秋田県ラグビーフットボール協会
協 賛	株式会社なの花北海道、株式会社なの花東日本、株式会社なの花西日本、株式会社なの花九州 株式会社マーシャルワールドジャパン、Rhino Rugby
日 程	滋賀大会 ●日 時 2026年5月16日～17日 ●会 場 滋賀県希望ヶ丘文化公園 (住所/滋賀県野洲市北桜978) 熊本大会 ●日 時 2026年6月27日～28日 ●会 場 熊本県八代運動公園陸上競技場 (住所/熊本県八代市新港町4丁目1) 秋田大会 ●日 時 2026年7月18日～20日 ●会 場 OGAマリンパーク球技場 (住所/秋田県男鹿市船川港船川字海岸通り1号20)
参加資格	(1) 本リーグの趣旨に賛同し、継続的に活動をすすめられるチームであること。 (2) 出場チームは、有資格のセーフティアシスタントおよびアシスタントレフリーを帯同すること。
選手資格	(1) 本大会の選手資格は、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会「日本協会規定」及び、その他の施行細則に抵触しないものとする他、以下の特則を設ける。 (2) 選手は18歳以上の男子とし、高等学校在学中(定時制を含む)の者の参加はできない。 (3) 参加選手は、2026年4月30日までに、本大会へ出場する所属チームから各都道府県ラグビーフットボール協会へ「選手個人登録」を完了したものとす。 (4) 当該チームにおいて副登録の選手の出場も可とする。 (5) 公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」等に加入していること。 (6) オン・ザ・ピッチの外国籍選手の人数枠は3名以下とする。 (7) その他、選手資格に疑義がある場合には、大会実行委員会において裁定する。
競技規則	(1) 2025年版ワールドラグビー制定の競技規則並びに、7人制競技規則による。 (2) 前半7分、ハーフタイム2分、後半7分で行う。 (3) 予選プールの順位は、勝ち:3点、引分:2点、負け:1点、棄権:0点の勝点制で決定し、勝点と同じ場合はプール戦全戦の得失点差→トライ数と被トライ数差→得点数→トライ数→抽選で順位を決定する。 (4) 決勝トーナメントにおいて前後半終了時点で同点の場合は、ゴールデンスコア方式*の延長戦により勝者を決定する。(*ゴールデンスコア方式:延長戦では先に得点したチームがただちに勝者となり、試合は終了する) (5) 9～12位決定戦においては、予選プールと同様に順位を決定する。
罰 則	(1) 参加資格を偽ったり、選手資格のない選手が出場した場合には、当該チームは失格とする。 (2) 参加チームは、チームスタッフ及びその所属するチームの応援団の行為(レフリー/相手チームへの暴言、会場内での暴力行為等)についても責任を負うものとする。 (3) 本大会で生じた不文律、所属選手によるスポーツマンシップに反する行為のあった場合は、大会事務局(規律委員会)で協議の上処分を決定する。
費 用	(1) リーグの運営費については、各チームの負担とし、各大会毎に30,000円を別途徴収する。 (2) その他の交通費、宿泊費、交歓会費用等は、自弁とする。 (3) 試合中に発生した負傷等の医療費は、各チームの負担とする。
問い合わせ先	地域対抗男子セブンズリーグ事務局 有馬 昌彦 [連絡] Mailアドレス: masahiko.arima.bn@msnw.co.jp 携帯:080-5600-5590

<参加上の諸注意>

1 大会実施細則

- (1) 予選プール制と決勝トーナメント制／9～12位順位決定リーグ制の併用とする。組合せ抽選は大会事務局にて行う。
- (2) 事前に24名以内で選手登録を行う。(当日の変更を可とする)
- (3) 各大会ごとの登録選手は12名以内とし、その中から選手の交替／入替は5回以内とする。
- (4) 選手の交替(負傷交替／入替／出欠の一時交替)は、必ずチームの交替指示者から本部席の役員に告げ、レフリーの許可を得て入場すること。
- (5) 自チームの前の試合のキックオフ時に、両チームの交替指示者は、本部席にメンバー表を提出する。この時点でグラウンドに到着していない選手を「メンバー表」に記入することはできない。同時にSAも本部席に集合する。
- (6) 出場選手は、統一されたジャージ(大会期間中同一の背番号を着用)、パンツ、ソックスを着用しなければならない。
- (7) その他服装規定に違反した選手は出場できない。
- (8) 各チームは二組以上のジャージ(1st／2nd)を持参すること。各試合では、1番から24番までの背番号のついた統一されたジャージを使用し、背番号は大会事務局への登録制とする。(大会中の変更は認めない。ただし物理的な理由により背番号の踏襲が困難な場合は、背番号無しジャージの着用を認める)
- (9) 試合中の服装については、日本ラグビーフットボール協会が定める「服装規定」に準ずること。
- (10) プレー中、出場している選手以外はチームエリアを出てはいけない。
- (11) セーフティアシスタント、ウオータースタッフは決められたピブスを着用しなければならない。
- (12) シンビンについて
 - ① イエローカードを提示された際の一時的退出時間は2分間とする。(オンプレータイム)
 - ② 1試合の中で、同一競技者が2回のイエローカードが与えられた場合は退場処分とする。
 - ③ 大会期間中にイエローカード累積4枚に達したものは1試合中に2枚目イエローカードをもらわない限り、継続してその試合に出場できるが、次の1試合には出場できないものとする。
 - ④ レッドカードを提示された場合は、即退場処分とし、次の1試合には出場できない。(チームエリアにとどまることは可能とする)
- (13) ブラッド・ピン:出血処置による一時的交替は15分以内(ランニングタイム)とする。
 - ① 止血処置は、原則チームドクターが担当し再出場の判断はマッチドクターの確認を必要とする。
 - ② マッチドクターは、チームドクター、レフリー、およびアシスタントレフリー要請に応じて処置をし、その際は出場可否の判断をする。
- (14) 選手の入替、及び交替の際は所定フォーマット「選手入替・交替申請用紙」(当該試合のメンバー表提出時に本部より配布)を使用のうえ、大会本部／AR3に提出する。
- (15) 戦術的に交替されたプレーヤーは、以下のプレーヤーと替わる場合に限り、プレーに戻ることができる。その際の交替は、1試合5回以内の交替数に含めない。
 - ① 出血を伴う負傷をしたプレーヤー
 - ② 頭部外傷を被ったプレーヤー
 - ③ 不正なプレーの結果、負傷したプレーヤー(マッチオフィシャルが確認したうえでの判断)

2 ラグビーマナー

- (1) 参加選手は全国のラグビープレーヤーの代表としてふさわしい服装、身だしなみを心がけ、以下の着こなしを遵守すること。
 - ・ソックスは、しっかり上げる。試合中ずり落ちないようにテープ等でしっかりとめること。
 - ・ジャージの襟を内側へ折込まない。ラグビーは襟のあるスポーツである。
 - ・ジャージの袖を極端にたくし上げたり、テープでとめたりしない。
- (2) 更衣は決められた場所で行い、また、ロッカーエリア外には裸体で出てはならない。更衣室の後片付け／掃除は各チームで責任をもって行い、たとえ自チームが汚したものでなくても清掃につとめていただきたい。
- (3) 会場内は、グラウンド、更衣室、交歓会会場、その周辺区域を含めて全面禁煙とする。
- (4) ゴミ(グラウンド内ばかりでなく更衣室等のゴミも含む)は、会場内のゴミ箱に捨てず、必ず各自、各チームで持ち帰ること。チームはゴミ袋を用意すること。

ゲームスケジュール

滋賀大会・熊本大会

予選リーグ

Aブロック			
	a-1	a-2	a-3
a-1		① 9:40	⑤ 11:20
a-2	① 9:40		⑨ 14:00
a-3	⑤ 11:20	⑨ 14:00	

Bブロック			
	b-1	b-2	b-3
b-1		② 10:00	⑥ 11:40
b-2	② 10:00		⑩ 14:20
b-3	⑥ 11:40	⑩ 14:20	

Cブロック			
	c-1	c-2	c-3
c-1		③ 10:20	⑦ 12:00
c-2	③ 10:20		⑪ 14:40
c-3	⑦ 12:00	⑪ 14:40	

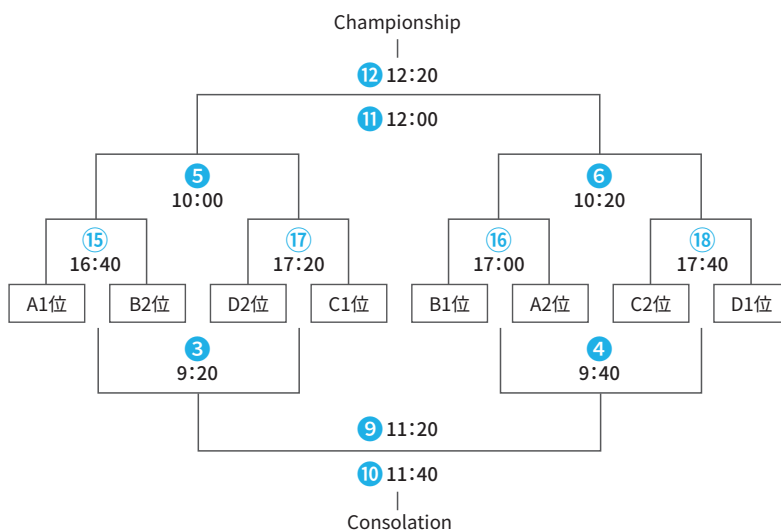
Dブロック			
	d-1	d-2	d-3
d-1		④ 10:40	⑧ 12:20
d-2	④ 10:40		⑫ 15:00
d-3	⑧ 12:20	⑫ 15:00	

9～12位 決定リーグ戦

9～12位 決定戦				
	A3位	B3位	C3位	D3位
A3位		⑬ 16:00	① 8:40	⑦ 10:40
B3位	⑬ 16:00		⑧ 11:00	② 9:00
C3位	① 8:40	⑧ 11:00		⑭ 16:20
D3位	⑦ 10:40	② 9:00	⑭ 16:20	

決勝トーナメント

1～8位決定
トーナメント



1日目 予選リーグ戦

	開始	終了	対戦			試合番号	
1	9:00		代表者会議				
2	9:40	9:55	a-1	—	a-2	①	1回戦
3	10:00	10:15	b-1	—	b-2	②	
4	10:20	10:35	c-1	—	c-2	③	
5	10:40	10:55	d-1	—	d-2	④	
6	11:20	11:35	a-1	—	a-3	⑤	
7	11:40	11:55	b-1	—	b-3	⑥	
8	12:00	12:15	c-1	—	c-3	⑦	
9	12:20	12:35	d-1	—	d-3	⑧	
10	14:00	14:15	a-2	—	a-3	⑨	
11	14:20	14:35	b-2	—	b-3	⑩	
12	14:40	14:55	c-2	—	c-3	⑪	
13	15:00	15:15	d-2	—	d-3	⑫	

決勝トーナメント & 順位決定リーグ (9~12位)

	開始	終了	対戦			試合番号	
14	16:00	16:15	A3位	—	B3位	⑬	決勝トーナメント 1回戦
15	16:20	16:35	C3位	—	D3位	⑭	
16	16:40	16:55	A1位	—	B2位	⑮	
17	17:00	17:15	B1位	—	A2位	⑯	順位決定リーグ (9~12位) 1回戦
18	17:20	17:35	C1位	—	D2位	⑰	
19	17:40	17:55	D1位	—	C2位	⑱	

2日目 決勝トーナメント & 順位決定リーグ (9~12位)

	開始	終了	対戦			試合番号		
1	8:40	8:55	A3位	—	C3位	①		
2	9:00	9:15	B3位	—	D3位	②		
3	9:20	9:35	⑮ 敗者	—	⑰ 敗者	③		
4	9:40	9:55	⑯ 敗者	—	⑱ 敗者	④		
5	10:00	10:15	⑮ 勝者	—	⑰ 勝者	⑤		
6	10:20	10:35	⑯ 勝者	—	⑱ 勝者	⑥		
7	10:40	10:55	A3位	—	D3位	⑦		
8	11:00	11:15	B3位	—	C3位	⑧		
9	11:20	11:35	③ 敗者	—	④ 敗者	⑨		7位決定戦
10	11:40	11:55	③ 勝者	—	④ 勝者	⑩		5位決定戦
11	12:00	12:15	⑤ 敗者	—	⑥ 敗者	⑪		3位決定戦
12	12:20	12:35	⑤ 勝者	—	⑥ 勝者	⑫		決勝戦
13	12:40	13:20	表彰式					

ゲームスケジュール

秋田大会

予選リーグ

Aブロック			
	a-1	a-2	a-3
a-1		(1) 15:20	(5) 16:40
a-2	(1) 15:20		(1) 9:40
a-3	(5) 16:40	(1) 9:40	

Bブロック			
	b-1	b-2	b-3
b-1		(2) 15:40	(6) 17:00
b-2	(2) 15:40		(2) 10:00
b-3	(6) 17:00	(2) 10:00	

Cブロック			
	c-1	c-2	c-3
c-1		(3) 16:00	(7) 17:20
c-2	(3) 16:00		(3) 10:20
c-3	(7) 17:20	(3) 10:20	

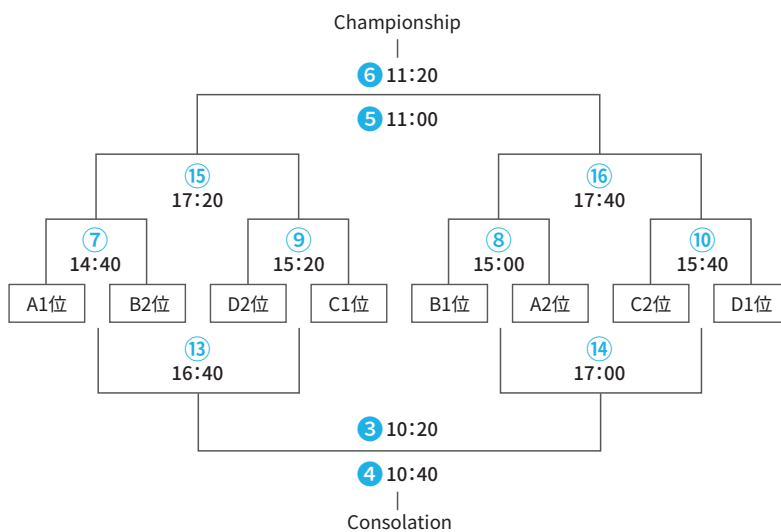
Dブロック			
	d-1	d-2	d-3
d-1		(4) 16:20	(8) 17:40
d-2	(4) 16:20		(4) 10:40
d-3	(8) 17:40	(4) 10:40	

9～12位 決定リーグ戦

9～12位 決定戦				
	A3位	B3位	C3位	D3位
A3位		(5) 12:00	(11) 16:00	(1) 9:40
B3位	(5) 12:00		(2) 10:00	(12) 16:20
C3位	(11) 16:00	(2) 10:00		(6) 12:20
D3位	(1) 9:40	(12) 16:20	(6) 12:20	

決勝トーナメント

1～8位決定
トーナメント



1日目 予選リーグ戦

	開始	終了	対戦		試合番号		
1	15:20	15:35	a-1	—	a-2	(1)	1回戦 & 2回戦
2	15:40	15:55	b-1	—	b-2	(2)	
3	16:00	16:15	c-1	—	c-2	(3)	
4	16:20	16:35	d-1	—	d-2	(4)	
5	16:40	16:55	a-1	—	a-3	(5)	
6	17:00	17:15	b-1	—	b-3	(6)	
7	17:20	17:35	c-1	—	c-3	(7)	
8	17:40	17:55	d-1	—	d-3	(8)	

2日目 予選リーグ戦

	開始	終了	対戦		試合番号		
1	9:40	9:55	a-2	—	a-3	①	3回戦
2	10:00	10:15	b-2	—	b-3	②	
3	10:20	10:35	c-2	—	c-3	③	
4	10:40	10:55	d-2	—	d-3	④	

決勝トーナメント & 順位決定リーグ (9~12位)

	開始	終了	対戦		試合番号		
5	12:00	12:15	A3位	—	B3位	⑤	順位決定リーグ (9~12位) 1回戦
6	12:20	12:35	C3位	—	D3位	⑥	
7	14:40	14:55	A1位	—	B2位	⑦	決勝トーナメント 1回戦 & 2回戦
8	15:00	15:15	B1位	—	A2位	⑧	
9	15:20	15:35	C1位	—	D2位	⑨	
10	15:40	15:55	D1位	—	C2位	⑩	
11	16:00	16:15	A3位	—	C3位	⑪	順位決定リーグ (9~12位) 2回戦
12	16:20	16:35	B3位	—	D3位	⑫	
13	16:40	16:55	⑦ 敗者	—	⑨ 敗者	⑬	
14	17:00	17:15	⑧ 敗者	—	⑩ 敗者	⑭	
15	17:20	17:35	⑦ 勝者	—	⑨ 勝者	⑮	
16	17:40	17:55	⑧ 勝者	—	⑩ 勝者	⑯	

3日目 決勝トーナメント & 順位決定リーグ (9~12位)

	開始	終了	対戦		試合番号		
1	9:40	9:55	A3位	—	D3位	①	7位決定戦
2	10:00	10:15	B3位	—	C3位	②	
3	10:20	10:35	⑬ 敗者	—	⑭ 敗者	③	
4	10:40	10:55	⑬ 勝者	—	⑭ 勝者	④	5位決定戦
5	11:00	11:15	⑮ 敗者	—	⑯ 敗者	⑤	3位決定戦
6	11:20	11:35	⑮ 勝者	—	⑯ 勝者	⑥	決勝戦
7	11:40	13:00	表彰式				



<https://www.hokkaido-barbarians.com/>

No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	平野 雄紀	23	専修大	13	阿部 涼太	25	山梨学院大
2	相澤 賢志郎	27	帝京大	14	Michael Manson	25	Hamilton Boy's High School
3	七戸 勇氣	35	国士館大	15	加藤 悠貴	24	八戸学院大
4	櫻場 弥	35	流通経済大	16	高田 尚汰	24	大東文化大
5	佐賀 湧太郎	29	流通経済大	17	中条 拓夢	23	山梨学院大
6	Joshua Coward	29	St.Patrick's College	18	如澤 海流	23	遠軽高
7	アピサイ 拓海	29	大東文化大	19	Tevita Talakihaamo	23	日本体育大
8	Trae Williams	29	St.John's College	20	太田 鼓太郎	22	流通経済大
9	Brady Rush	27	St.kentigern College	21	濱谷 海斗	22	流通経済大
10	神山 達哉	26	旭川医科大	22	高橋 幸誠	22	小樽商科大
11	Caleb Coventry	26	Nelson College	23	稲葉 逸生	21	旭川医科大
12	Jordan Carriera	26	Ipswich Grammar School	24	Nathaniel Barry	19	St.Peter's College

スタッフ

■代表者	Joshua Coward
■主 将	平野 雄紀
■副 将	相澤 賢志郎
■セーフティアシスタント	後藤 あい、鈴木 万葉
■帯同レフリー	平島 直弥、涌井 大輔

ジャージ

■ジャージ	1st 赤	2nd 白
■パ ン ツ	1st 黒	2nd 黒
■ソックス	1st 黒	2nd 黒

チーム紹介

1975年に6名の部員からはじまったクラブも昨年度50周年をむかえ、札幌市に芝生のグラウンド2面、トレーニングルームを設けるまでにいたしました。15人制での東日本トップクラブリーグ優勝、全国クラブラグビーフットボール大会優勝を目指してきましたが、今年にはさらに地域対抗男子セブンズリーグ優勝を目指してメンバー一丸となって頑張ります!!!



No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	丸尾 崇真	27	早稲田大	13	佐藤 力哉	25	仙台大
2	老田 龍平	26	東洋大	14	松尾 到	34	Freshwater Christian College
3	笠尾 一馬	20	秋田大	15	豊島 京典	23	成蹊大
4	渡邊 将太郎	30	白鷗大	16	ソクヴェタ モセセ	29	山梨学院大
5	梶原 大河	24	文教大	17	工藤 遥生	21	秋田県立秋田工業高
6	大谷 紳	19	秋田大	18	小林 唯人	31	明治学院大
7	佐藤 亮吾	24	大東文化大	19	高橋 征司	24	ダラム大
8	モセイトウバ 志雄	32	立命館アジア太平洋大	20	Sokiveta Viliame	26	山梨学院大
9	安藤 翼	23	大阪教育大	21	清水 悠吾	19	秋田国際教養大
10	明石 逸世	21	秋田県立男鹿工業高	22			
11	大塚 隆史	29	拓殖大	23			
12	橋本 憲	29	明治学院大	24			

スタッフ

■代表者	丸尾 崇真
■主将	橋本 憲
■副将	
■セーフティアシスタント	齊藤 寛人
■帯同レフリー	櫻田 泰憲

ジャージ

■ジャージ	1st エンジ	2nd 青
■パンツ	1st 黒	2nd 黒
■ソックス	1st 黒	2nd 黒

チーム紹介

2025年4月に発足した秋田7sチームです。初年度は滋賀県で行われた国民スポーツ大会での優勝を目指し活動し、優勝しました。チームには大学生や社会人など様々な選手が在籍しています。気合いと根性、本リーグでも秋田らしさを出し、優勝します。秋田から日本一、世界を目指します。



No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	後藤 海夏人	29	筑波大	10	岡崎 倅大	26	専修大学
2	横山 伸一	40	拓殖大	11	遠藤 真ノ介	4	山形中央高
3	横山 健一	40	拓殖大	12	渡邊 悠也	27	日本体育大
4	會澤 一登	M2	太田第一高	13	東海林 拓実	27	大東文化大
5	佐藤 龍羽	35	慶應義塾大	14			
6	工藤 優	28	青山学院大	15			
7	松澤 佑生	26	大東文化大	16			
8	富田 浩翔	24	山形大	17			
9	細谷 直杜	30	同志社大	18			

スタッフ

- 代表者 高橋 宗成
- 主 将 佐藤 龍羽
- 副 将 後藤 海夏人
- セーフティーアシスタント 富澤 弘太郎
- 帯同レフリー

ジャージ

- ジャージ 1st オレンジ 2nd 紺
- パ ン ツ 1st 白 2nd 白
- ソックス 1st オレンジ 2nd オレンジ

チーム紹介

この素晴らしい舞台上で山形旋風を巻き起こせるよう頑張ります。
宜しく願います。



No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	山崎 成太	25	中央大	10	武田 凱	23	立正大
2	小林 大也	27	大東文化大	11	井村 凜	23	金沢学院大
3	細川 大斗	24	早稲田大	12	佐藤 健	28	天理大
4	小日向 杏介	29	青山学院大	13	小林 佳司	31	大東文化大
5	加納 貴文	27	筑波大	14	齋藤 敏	45	仙台大
6	大久保 征	23	東海大	15	関原 泰河	26	立教大
7	榎本 幹也	23	筑波大	16	大月 淳史	25	立正大
8	本多 光	30	帝京大	17	井上 悠介	22	法政大
9	五十嵐 壮平	29	新潟工業高	18	桑原 大翔	23	山梨学院大

スタッフ

■代表者	齋藤 敏
■主 将	小林 大也
■副 将	加納 貴文、山崎 成太
■セーフティアシスタント	小林 佳司、齋藤 敏、近藤 貴司
■帯同レフリー	木下 龍也、齋藤 敏

ジャージ

■ジャージ	1st 紺	2nd 白
■パ ン ツ	1st 紺	2nd 紺
■ソックス	1st 黒	2nd 黒

チーム紹介

会社員、自営業者、教員、公務員、銀行員などが仕事を終えて、グラウンドに集まり目標に向かって、練習を積み重ねてきました。また、新潟県内の多くの皆様よりご支援をいただき今大会に出場することができます。「新潟ラグビーで熱くする!!」を合言葉にクレバーなアタックと鉄壁のディフェンスで日本一を目指して戦います。

長野セブンズ



No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	小平 一輝	34	下伊那農業高	13	小池 陽翔	23	筑波大
2	平澤 馨	31	近畿大	14	吉沢 文洋	34	筑波大
3	矢澤 信悟	26	飯田OIDE長姫高	15	片桐 康策	34	筑波大
4	福沢 魁	27	朝日大	16	矢澤 蒼	28	帝京大
5	久保田 理大	24	下伊那農業高	17	矢澤 巧久留	31	法政大
6	木村 真人	24	金沢学院大	18	三村 和真	24	大東文化大
7	小池 陽翔	23	筑波大	19	吉川 晨	28	名古屋経済大
8	湯沢 昂	23	山梨学院大	20	原 有澄	21	飯田OIDE長姫高
9	加納 遼大	34	明治大	21	中村 友海	23	飯田OIDE長姫高
10	野口 宜裕	31	専修大	22	矢澤 遼	31	帝京大
11	宮島 裕之	33	同志社大	23	合谷 和弘	33	流通経済大
12	大石 力也	33	山梨学院大	24			

スタッフ

- 代表者 加納 遼大
- 主 将 福沢 魁
- 副 将 久保田 理大、加納 遼大
- セーフティアシスタント 西 雄三
- 帯同レフリー 西 雄三

ジャージ

- ジャージ 1st 白 2nd 青
- パ ン ツ 1st 黒 2nd 黒
- ソックス 1st 紺 2nd 紺

チーム紹介

2028年長野国スポに向け、本格始動したチームになります。

クワイエット・タイフーン (デフラグビー日本代表スコッド)



<https://deaf-rugby.or.jp/>

No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	大塚 貴之	33	帝京大	10	甲斐 勇大	31	平塚ろう学校
2	相場 瑛太	26	横浜国立大	11	川上 能壽	49	姫路別所高
3	熱田 笙馬	21	日本体育大在学中(大宮ろう学園)	12	石川 卓也	34	帝京大
4	岸野 楓	28	早稲田大	13	大高 遼祐	27	東京経済大
5	岡村 大晃	24	金沢星稜大	14	福井 拓大	29	大阪大谷大
6	堤 龍馬	25	青森聾学校	15	倉津 圭太	38	日本福祉大
7	竹村 和樹	27	淑徳大	16	小林 建太	26	近畿大
8	大石 拓弥	24	長野大	17			
9	竹中 亮善	34	芝浦工業大	18			

スタッフ

■代表者	日野 敦博
■主 将	岸野 楓
■副 将	大塚 貴之、石川 卓也
■セーフティアシスタント	小中 一輝、松井 健一
■帯同レフリー	鮫島 功生

ジャージ

■ジャージ	1st 緑	2nd
■パ ン ツ	1st 緑	2nd
■ソックス	1st 緑	2nd

チーム紹介

デフラグビーとは、聴覚に障がいを持つ選手によるラグビーです。
 第3回7人制デフラグビー世界大会が、10月末に東京で開催されます。
 私たちは、同大会に出場するデフラグビー日本代表スコッドです。
 聞こえなくてもラグビーはできること、困難なことにあえて挑戦する価値を、観客の皆様にお伝えします。

神奈川タマリバクラブ



<https://www.instagram.com/tamarivaclub/>

No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	竹山 将史	46	関東学院大	10	服部 在	23	東洋大
2	羽生 憲久	45	早稲田大	11	岡村 圭悟	23	早稲田大
3	西田 剛	37	早稲田大	12	林 二刀流	22	大島高
4	安部 正輝	39	立教大	13	本田 雄暉	26	明治大
5	松丸 大輝	37	日本医科大	14			
6	迫田 泰英	35	立教大	15			
7	門田 成朗	31	早稲田大	16			
8	高澤 正徳	29	同志社大	17			
9	菱川 亮介	29	東海大	18			

スタッフ

■代表者	萬井 淳
■主 将	松丸 大輝
■副 将	安部 正輝、迫田 泰英
■セーフティーアシスタント	山本 拓、川口 真貴子
■帯同レフリー	高井 弘幸

ジャージ

■ジャージ	1st グレー	2nd 紺
■パ ン ツ	1st 黒	2nd 黒
■ソックス	1st 紺	2nd 紺

チーム紹介

神奈川タマリバクラブは、神奈川県を拠点に活動する社会人ラグビークラブです。東日本トップクラブリーグに所属し、出身や職業の異なるメンバーが集まり、ラグビーを通じて地域とともに成長しながら高いレベルで挑戦を続けています。



<https://www.facebook.com/share/1DPLtZBEzr/>

No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	天明 裕彰	38	大東文化大	10	富澤 凱斗	大3年	金沢大
2	上野 露夢	38	中央大	11			
3	上野 右薫	34	帝京大	12			
4	関沢 真一	34	大阪体育大	13			
5	中川 陸己	24	金沢学院大	14			
6	横山 槇哉	大4年	岐阜聖徳学園高	15			
7	樽井 涼太	大4年	金沢工業大	16			
8	福島 瑛登	大4年	金沢工業大	17			
9	大石 聖己	大3年	金沢工業大	18			

スタッフ

- 代表者 西 孝明
- 主 将 横山 槇哉
- 副 将 樽井 涼太
- セーフティアシスタント
- 帯同レフリー

ジャージ

- ジャージ 1st 黒 2nd 青
- パ ン ツ 1st 黒 2nd 白
- ソックス 1st 黒 2nd 青

チーム紹介

石川県成年男子ラグビー7人制の代表チーム「HERO7」です。本チームは、北信越国スポ(国民スポーツ大会)への出場および上位進出を目標に、社会人・クラブ・大学生の枠を超えて結成されました。

昨年度から新体制となり、「ラグビーを通じて石川を元気に」をモットーに、一貫した戦略とスピード感のあるラグビーを目指しています。今回の地域対抗リーグは、本番を見据えた重要な実戦の場と捉えています。石川県代表としての誇りを持ち、一戦必勝でシリーズ完遂を目指します。応援よろしくお願いいたします!

かもしかセブンズ



<https://kamoshika.hp.peraichi.com/7s/>

No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	鏡谷 和摩	30	朝明高	13	福盛 豊	23	四日市農芸高
2	居附 令司	29	稲生高	14	藤田 健太	25	立正大
3	京塚 遥輝	19	三重大	15	増川 慎太郎	24	新潟食料農業大
4	草川 惇	25	朝明高	16	三輪 悠真	26	関東学院大
5	黒瀧 聖也	31	流通経済大	17	武藤 亮磨	32	立正大
6	桑原 慎也	29	流通経済大	18	山田 健太郎	23	三重大
7	佐野 友哉	47	四日市工業	19	服部 航介	32	帝京大
8	田畑 成紀	36	中京大	20	宮崎 航也	21	近畿大
9	寺野 秀	28	名古屋経済大	21	東 里海	35	ジョージブラウン大
10	轟木 大晃	22	朝明高	22	Ry Hyun	23	朝明高
11	長嶺 諭	27	御所実業高	23	富永 大地	21	朝明高
12	人見 哲平	26	天理大	24			

スタッフ

■代表者	山口 典宏
■主 将	人見 哲平
■副 将	服部 航介、黒瀧 聖也
■セーフティーアシスタント	大槻 誠、矢田 知紗音、壹岐 哲也
■帯同レフリー	京塚 悟史、金谷 俊明

ジャージ

■ジャージ	1st 赤/黒	2nd 白/赤/緑
■パ ン ツ	1st 赤/黒	2nd 赤/黒
■ソックス	1st 赤	2nd 赤

チーム紹介

セブンズに挑む仲間たちと共に、スピードと連携で魅せるかもしかセブンズ。
最後の一秒まで走り抜き、全力で優勝を狙います。

滋賀セブンズ



<https://shiga-rugby-football-union.com/>

No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	内藤 伸哉	30	帝京大	10	林 大成	33	東海大
2	田川 陽生	27	松山聖稜高	11	池尾 拓也	20	光泉カトリック高
3	福本 翔平	33	大体大	12	堀口 竜大	27	立命館大
4	粕淵 爽介	22	滋賀学園高	13			
5	前川 成哉	27	摂南大	14			
6	鳥居 嵩司	25	びわこ成蹊スポーツ大	15			
7	狭川 剛	26	大体大	16			
8	長谷川 光春	18	松山聖稜高	17			
9	東谷 康平	27	同志社大	18			

スタッフ

- 代表者 林 大成
- 主 将 内藤 伸哉
- 副 将
- セフティーアシスタント 中村 紀仁
- 帯同レフリー 堀北 紘輔

ジャージ

- ジャージ 1st エメラルドブルー 2nd ライトグレー
- パ ン ツ 1st エメラルドブルー 2nd エメラルドブルー
- ソックス 1st 2nd

チーム紹介

滋賀はラグビーが盛んとは言えず、リーグワンでプレーしている選手はごく僅かです。そんな中、地元のラグー達が生かす滋賀セブンズのプレーをみて、応援し、目指したいチームとなるよう、攻守共にグラウンドを駆けまわります！

和歌山県成年代表



https://www.instagram.com/wakayama_rugby_seinen/

No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	野崎 達郎	35	大阪体育大	10	楠本 真得	22	近畿大
2	畠山 和哉	27	近畿大	11	丸田 誠一	28	摂南大
3	山森 壘	22	摂南大	12	大西 正遥	18	近畿大学附属和歌山高
4	木村 太郎	21	和歌山工業高	13	狗巻 壮一郎	22	近畿大
5	森 暖真	20	近畿大学附属和歌山高	14			
6	高山 倅生	18	近畿大学附属和歌山高	15			
7	増田 然介	20	近畿大学附属和歌山高	16			
8	月田 琳太郎	22	九州共立大	17			
9	福田 亮介	38	東海大	18			

スタッフ

■代表者	福田 亮介
■主 将	畠山 和哉
■副 将	丸太 誠一、木村 太郎
■セーフティアシスタント	柳生 歩
■帯同レフリー	山口 竜弥

ジャージ

■ジャージ	1st 黄/青	2nd 橙/青
■パ ン ツ	1st 青	2nd 青
■ソックス	1st 青	2nd 青

チーム紹介

私達、和歌山県成年代表は青森国スポ出場を目指し活動しています。
昭和生まれから新社会人まで幅広い年代の選手が在籍し、地元和歌山のために体を張り戦っています。
そんな勇猛な姿を本大会で皆さんにお見せできるように全力を尽くします。

島根KAMIARIセブンズ



No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	忽那 健太	31	筑波大	10	榎木 和成	37	江の川高(現:石見智翠館高)
2	松田 陸空	23	法政大	11	川瀬 大輝	31	東海大
3	谷 仁之介	25	追手門学院大	12	茂野 洸気	37	拓殖大
4	檜谷 耕太郎	19	松江高専	13			
5	大久保 隆弘	20	東大谷高	14			
6	門脇 孟毅	21	出雲高	15			
7	野口 真聖	18	大社高	16			
8	船田 慎	22	松江高専	17			
9	畑中 史郎	37	福岡大	18			

スタッフ

■代表者	熊谷 和彦
■主 将	忽那 健太
■副 将	船田 慎、川瀬 大輝
■セーフティーアシスタント	熊谷 和彦
■帯同レフリー	井上 英喜

ジャージ

■ジャージ	1st えんじ色	2nd 白
■パ ン ツ	1st 白	2nd 白
■ソックス	1st えんじ色	2nd えんじ色

チーム紹介

島根KAMIARIセブンズは、仕事とラグビーを両立する選手で構成されたチームです。運動量を武器に、最後まで走り続けるラグビーを体現します。挑戦者として一戦一戦に全力で臨み、観る人の心を動かすプレーをお届けします。



No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	山口 秀之	36		13	梶谷 紀洋	25	
2	兼本 元太	39		14	長尾 峻之介	25	
3	柳 佳貴	35		15	田丸 裕貴	23	
4	濱村 将太	34		16	神川 俊太郎	22	
5	中村 健人	30		17	稲尾 遥人	22	
6	大谷 公亮	29		18	林 香凜	20	
7	藤田 翔梧	29		19	野村 映登	20	
8	秋田 侑乗	28		20	山口 健志	19	
9	霜田 光太郎	27		21	村田 利玖	18	
10	大平 和希	27		22			
11	松本 優希	27		23			
12	斉藤 巧実	25		24			

スタッフ

■代表者	山口 秀之
■主 将	大谷 公亮
■副 将	秋田 侑乗、神川 俊太郎
■セーフティアシスタント	山中 雄介
■帯同レフリー	有馬 岳伸

ジャージ

■ジャージ	1st オレンジ	2nd グレー
■パ ン ツ	1st 白	2nd 白
■ソックス	1st 黒	2nd 黒

チーム紹介

山口県を拠点に仕事とラグビーを両立しながら日々鍛錬を重ねる社会人チームです。限られた時間の中でも情熱を絶やさず、仲間とともに成長を続けています。目標は国スポ出場。地元・山口の誇りを胸に、スピードと結束力を武器に挑みます。

オール徳島成年チーム



<http://rugby-tokushima.jp/>

No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	近藤 健吾	28	武蔵大	13	伊藤 優汰	24	立命館大
2	田村 駿也	29	流通経済大	14	阿部 和馬	24	新潟食料農業大
3	田村 慶伍	27	流通経済大	15	田中 翔馬	23	摂南大
4	小池 寿輝	26	徳島大	16	下高 健太郎	21	徳島科学技術高
5	岡川 和希	26	中京大	17	大林 司	21	徳島科学技術高
6	佐々木 啓太	23	新潟食料農業大	18	遠藤 岳歩	24	近畿大
7	大野 聖尚	23	新潟食料農業大	19	磯崎 錬太郎	25	早稲田大
8	齋藤 皇之介	21	四国大	20	佐藤 桜太	21	関西学院大
9	今治 司	29	つるぎ高	21	佐光 宥音	23	環太平洋大
10	齊藤 洋人	27	つるぎ高	22	森長 一樹	37	愛知学院大
11	笠原 京介	26	関西学院大	23	井手 広大	37	山口大
12	三木 海芽	24	慶応義塾大	24	東條 淳	40	関東学院大

スタッフ

■代表者	東條 淳
■主 将	近藤 健吾
■副 将	齊藤 洋人、三木 海芽
■セーフティアシスタント	井手 広大、松下 則之
■帯同レフリー	村岡 陽平

ジャージ

■ジャージ	1st 紺	2nd 水色
■パ ン ツ	1st 黒	2nd 黒
■ソックス	1st 黒	2nd 黒

チーム紹介

オール徳島成年チームは、県内の社会人クラブを中心にメンバー構成しております。
 徳島ラグビーの発展のため、国スポを始め、県内の様々なラグビーイベントに参加しております。
 本大会では、徳島県代表として、チーム全員の力を結集して勝利を目指します。



<https://ehimerugby.chu.jp/>

No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	永井 響	26	天理高	10	大澤 成貴	27	松山聖陵高
2	山崎 勇希	28	北条高	11	福積 希来	19	松山商業高
3	渡部 勝登	28	松山聖陵高	12	新屋 光司	22	松山聖陵高
4	城戸 啓太	31	松山聖陵高	13			
5	武智 鵬哉	23	新田高	14			
6	前田 清治	28	松山聖陵高	15			
7	魚師 ヒカル	24	松山聖陵高	16			
8	川端 咲寿	24	新田高	17			
9	久藤 涼太	25	松山商業高	18			

スタッフ

- 代表者 城戸 啓太
- 主 将 城戸 啓太
- 副 将 前田 清治
- セーフティーアシスタント 島崎 智之
- 帯同レフリー

ジャージ

- ジャージ 1st オレンジ 2nd ブルー
- パ ン ツ 1st オレンジ 2nd ブルー
- ソックス 1st オレンジ 2nd ブルー

チーム紹介

地域対抗男子セブンズシリーズの第1回大会にTEAMEHIMEとして参加させて頂き、大変嬉しく思います。
愛媛から世界へ、愛媛のラグビーであるダイナミックなアタックと粘り強いディフェンスを体現しつつ、
チーム一丸となって1戦1戦戦い抜きます！

誉 SEVENS KUMAMOTO



No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	赤星 吾澄	23	鹿児島大	13	西田 孝希	29	島原高
2	荒川 太一	23	福岡工業大	14	西田 怜	31	熊本大
3	大森 光	23	東海大	15	橋本 孝輝	22	専修大学付属玉名高
4	川上 隆輔	22	西南学院大	16	平田 一真	36	関東学院大
5	志水 康平	33	熊本電波高専	17	藤井 翔太	26	福岡工業大
6	小材 光騎	23	専修大	18	栢木 太吉	19	熊本工業高
7	鈴木 耕太郎	37	専修大	19	宮本 郁大	26	日本体育大
8	竹下 空咲陽	22	福岡工業大	20	山崎 慎太郎	19	熊本工業高
9	千馬 將裕	38	関東学院大	21	若林 宏樹	25	関西学院大
10	徳永 亮	40	帝京大	22	渡邊 愛斗	19	大分透明高
11	中井 太一	23	國學院大	23	高井 明彦	55	東福岡高
12	南部 嵩史	28	近畿大	24	杉本 一洋	40	帝京大

スタッフ

- 代表者 千場 將裕
- 主 将 大森 光
- 副 将 志水 康平、西田 令
- セーフティアシスタント 杉本 一洋
- 帯同レフリー

ジャージ

- ジャージ 1st 黒 2nd 白
- パ ン ツ 1st 黒 2nd 黒
- ソックス 1st 黒 2nd 黒

チーム紹介

チーム名の由来でもある「誉(ほまれ)」という言葉には「名誉」や「輝かしい功績」を意味するだけでなく、「その土地や関わる人々にとっての誇り」という意味も含まれています。かつてラグビーを愛した人たち、そして未来を担う子供たちの『誉(誇り)』となることを目指しています。若者が一度地元を離れなければならない現状に対し、熊本に留まり、熊本の名を背負って戦うことが『誉』である。そう胸を張って言える環境を作ることが、これまでお世話になった熊本への最大の恩返し(感謝)だと考えています。

ヒナタセブンズ宮崎



No.	氏名	年齢(学年)	出身校	No.	氏名	年齢(学年)	出身校
1	平坂 怜磨	28	帝京大	10	上村 直樹	27	鹿児島大
2	今村 龍也	25	専修大	11	佐藤 諒太	27	高鍋高
3	古屋 陽翔	21	高鍋高	12	古屋 航希	22	高鍋高
4	山下 隆世	20	九州医療科学大	13	田中 大志	22	日本文理大
5	飛高 昂空	27	筑波大	14	深見 風音	22	日本文理大
6	原口 大雅	27	福岡大	15	平坂 海人	27	帝京大
7	福島 颯一郎	27	立正大	16	吉松 立志	27	早稲田大
8	前田 佑人	27	日体大	17			
9	松永 純平	29	延岡工	18			

スタッフ

■代表者	平坂 怜磨
■主 将	飛高 昂空
■副 将	原口 大雅、山下 隆世
■セーフティーアシスタント	大畑 幸輝、有馬 啓介
■帯同レフリー	

ジャージ

■ジャージ	1st 黄色	2nd エンジ
■パ ン ツ	1st 白	2nd 白
■ソックス	1st 白	2nd 白

チーム紹介

2026年2月に発足した宮崎初の7人制専門のラグビーチームです。
 2027年の宮崎国スポ優勝に向けて日々活動しています！
 全員が泥臭くプレーし、見ている人を楽しんでもらえるようなラグビーをします！
 応援よろしくお願いします！

発起人 御挨拶

秋田7'sチーム 代表者
丸尾 崇真

第一回地域対抗男子セブンズリーグの開催にあたりご挨拶申し上げます。

本リーグは2025年の北海道で行われたピリカモシリセブンズ大会にて、田尻実行委員長にご相談申し上げたことを契機として始まりました。

男子セブンズラグビーは、オリンピック競技である一方、現時点では国内における強化体制が十分に確立されておらず、継続的な発展を可能とする環境の整備が急務であると考えておりました。女子においては、太陽生命ウイメンズシリーズの開催により、継続的な強化が図られ、現在では世界でベスト4の結果を出すまでに上り詰めております。このような状況を踏まえ、男子においても年間を通じてチームが活動できる大会の新設が必要であると考え、本リーグの構想に至りました。

また、私自身が秋田に移住し、地方地域の現状に触れる中で、人口減少や一極集中の進行に伴うラグビー文化の衰退を実感いたしました。

本リーグでは、全ての地域から日本一を目指すことができる環境を創出し、地元のチームが地元の子供達の前で活躍し、憧れの存在となる。そして将来、その子供たちが選手として地元に戻ってくる—そのような人の循環をラグビーを通じて生み出したいと考えております。

さらに、本リーグから将来、世界で活躍する人材が生まれることを願い、その第一歩となる本大会での皆様の活躍を期待しております。

結びに、私自身も一選手として本大会に参加し、皆様とラグビーを通じて交流できることを心より楽しみにしております。

滋賀セブンズ 代表者
林 大成

2016年、セブンズとしては第一回目となるリオ五輪で日本は4位となりました。

それ以降、ラグビー強豪国はもちろん、発展途上と思われていた国でもセブンズの強化が進むなか、日本は苦戦を強いられています。セブンズは元来、個人技が大きな影響を及ぼすことは変わりませんが、競技が発展してくるとともに戦術面や経験値などチームとして積み上げる要素の重要性をより感じるようになりました。

本リーグが、セブンズに特性のある選手や、セブンズが好きで通年プレーをしたい選手が生きる環境を創出し、私自身が現在プレーする滋賀のような地方からでも、日本一や世界を志すことができ、そのチームが地元の子どもたちから目指される場所となることで、ラグビーの普及や育成、セブンズの競技水準の向上に大きく寄与するものだと考えております。

一気にとはいきませんが、まずは本大会をもってそのスタートラインに立てたことを嬉しく思います。これから、国内のセブンズ文化を共につくっていきましょう。



カマラデリーー Camaraderie

such great camaraderie :「カマラデリーー」= 深い友情

ラグビーは男性・女性、少年・少女のためのスポーツとして、チームワークや仲間への理解、協力、尊敬を築く。ラグビーにとって、初めからずっと基礎になっていることは、参加する楽しさ、ゲームでの勇気と技術、携わるすべての人の人生を豊かにするチームスポーツへの愛着、ゲームを通して深まる終生の友情、である。

ラグビーが激しい格闘なので、ゲームの前にも後にも“深い友情”がある。チーム同士の選手たちがフィールドを離れたあとで、社会生活のなかでもずっと仲間であることは、長く続くラグビー選手たちの伝統であり、それがゲームの要であることは変わらない。

ラグビーは、プロであってもそうであるが、自らの人生を楽しむゲームという伝統と精神を保っている。多くの伝統的スポーツの性質が失われるか、あるいはその性質が疑われている時代に、ラグビーは、スポーツマンシップの高い水準、道徳的なふるまい、フェアプレーを保つことの可能性を誇るにふさわしいものである。

この憲章が、これらラグビーの賛美すべき価値を再認する一助となることを希望する。

国際ラグビー評議会“ラグビー憲章、結び”より

Rugby is valued as a sport for men and women, boys and girls. It builds teamwork, understanding, co-operation and respect for fellow athletes. Its cornerstones are, as they always have been, the pleasure of participating; the courage and skill which the game demands; the love of a team sport that enriches the lives of all involved; and the lifelong friendships forged through a shared interest in the game.

It is because of, not despite, Rugby's intensely physical and athletic characteristics that **such great camaraderie** exists before and after matches. The long standing tradition of players from competing teams enjoying each others company away from the pitch and in a social context, remains at the very core of the game.

Rugby has fully embraced the professional era, but has retained the ethos and traditions of the recreational game.

In an age in which many traditional sporting qualities are being diluted or even challenged, Rugby is rightly proud of its ability to retain high standards of sportsmanship, ethical behaviour and fair play.

It is hoped that this Charter will help reinforce those cherished values.

IRB "Rugby Charter Conclusion"



ライノは地域対抗男子セブンズリーグの公式ボールサプライヤー・スポンサーです
**Rhino are proud to be official ball supplier and
sponsor of the Japan Regional Sevens League.**

rhino.direct





MARTIAL WORLD
FIGHT & TRAINING



株式会社マーシャルワールドジャパン

Tel : 06-4963-2224 email : info@mwjapan.jp

〒541-0051 大阪府中央区備後町3-1-6 船場アルファビル2F

